

# 事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	04109-1	浄化槽整備事業(市制度分)	室名	環境保全室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	07:上下水道の整備	務	款 衛生費
② 基本体系	施策の方向	02:生活排水対策の推進	科	項 保健衛生費
	戦略プロジェクト		目	目 環境衛生費

② 目的・概要	対象	補助対象地域において、補助対象浄化槽を設置した者
	目的	浄化槽の設置者に対し補助金を交付することにより、浄化槽の計画的な整備を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的とする。
	概要	公共下水道の事業計画に定められた区域のうち市長が特に認めた区域、農業集落排水処理施設の処理能力を超える等の理由により当該施設に接続することができない区域において、合併処理浄化槽を設置した者に限り補助するものである。

			27年度	28年度
①	名称	浄化槽整備事業件数	計画値	
	補足	浄化槽設置件数	実績値	1
②	名称		計画値	
	補足		実績値	
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					合併処理浄化槽を設置した者に対し、補助金を交付している。 ・5人槽 0基 ・7人槽 0基			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	73	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	73	
	県支出金					所要人員 ③	0.01	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					受益者負担額 ⑤		
	一般財源		896	0		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	73			
	総コスト		⑥	73				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	公共下水道の事業計画に定められた区域のうち市長が特に認めた区域、農業集落排水処理施設の処理能力を超える等の理由により当該施設に接続することができない区域において、合併処理浄化槽を設置した案件がなかったため、補助金は交付しなかった。	総合判定
			<b>B</b> まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	本制度については、対象地域が限られているため、対象案件が少ないことから毎年度本事業にて浄化槽の設置をするとは限らないが、市民への理解を得るために、今後どのように周知していくかが課題である。
	【改善の方向性】	対象地域において、本制度についての周知を市広報やHPによりさらに図り、くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促していく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 環境保全室長 石垣 忠
--------------	---------	----------------------